

【八戸】センバツ出場の八学光星に寄付 3月18日に開幕する第96回選抜高校野球大会（センバツ）に出場する八戸学院光星高校を応援しようと、八戸市と八戸地域広域市町村圏事務組合、八戸圏域水道企業団の職員有志が15日、58万9490円を同校に寄付した＝写真。

同校の小笠原慶一協賛会長と中村良寛校長が市庁を訪問。佐々木郁夫副市



長が小笠原会長に目録を手渡し「選手の皆さんの活躍を心待ちにしています」と激励した。小笠原会長は「大切にに使わせていただく」と謝意を述べた。

中村校長は取材に「感謝の気持ちしかない。グラウンドから勇気や感動を届けたい」と話した。

同日はこのほか、中村校長や仲井宗基監督、選手ら計24人が市庁を訪れ、熊谷雄一市長に健闘を誓った。

（相澤賢斉）